

季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター

ダニアレルギーの症状

- アレルギー性鼻炎
くしゃみ、鼻水、鼻づまりなど
- 喘息
咳、呼吸困難など
- アトピー性皮膚炎
湿疹、皮膚のかゆみなど
- アレルギー性結膜炎
充血、目のかゆみなど

ダニアレルギーは秋に症状が増えるため、秋の花粉症だと勘違いする人も多いようです。

季節の変わり目は体調を崩しやすいもの。急激な気温の変化に体がついていかず、すっきりしない日々を過ごしている方も多いのではないのでしょうか。体調が整わない原因はさまざまありますが、ダニアレルギーの悪化によって不調を訴える方も年々増えているようです。

ダニは6~7月の梅雨ごろに繁殖し、気温が下がる秋に大量に死滅します。アレルギーの原因となるダニの死骸やフンは乾燥すると細くなり、それを吸い込むことによってアレルギーが引き起こされるため、秋はダニアレルギーのリスクが高まる時期なのです。

ぐっと気温が下がり、あたたかい布団・こたつ・冬用ラグなど、室内はすっかり冬仕様になっていることでしょう。昨シーズンに使ったまま、手入れせずしまっておいたものは注意が必要です。使い始める前に、しっかりとダニ対策を!洗えるものは洗濯をするかクリーニングへ。洗えないものは、日に当てたり、布団乾燥機やスチームアイロンを使ってダニを死滅させましょう。最後にていねいに掃除機をかけ、しっかりと死骸やフンを取り除くことを忘れないでくださいね。布製品にはホコリや湿気がたまりやすく、ダニが繁殖しやすい条件がそろっています。防ダニのシーツやカバーを活用したり、定期的にダニ退治をしながら使うと安心ですね。不調の原因が必ずしもダニのアレルギーとは限らないですが、リスクを少しでも回避し、快適な毎日を過ごしましょう。

防水・撥水・防水透湿、それってどういうこと?

これからの季節に欠かせない高機能アウター。特に湿った雪の降るこの地域では、防水性や撥水性の高いものが必須ですよね。防水とは、生地が水を通さない仕様。撥水とは、生地が水を弾く仕様。透湿とは、蒸気となった水分を生地の外側へ逃がす性質。防水と透湿の機能を併せ持っている素材で有名なものが、ゴアテックスです。ときどき「ゴアテックスなのに、水を弾かなくなってきた」というご相談がありますが、そもそも防水透湿と撥水は別物です。市販のスプレーや、クリーニング店での撥水ガード加工で水を弾くようにすることができます。

特徴を理解し、性能を活かした使い方ができるといいですね。アウターのお悩み、いつでもご相談ください。用途・目的に合わせてアドバイスいたします。

防水	<ul style="list-style-type: none"> 水を通さない 通気性なし
撥水	<ul style="list-style-type: none"> 水を玉状に弾く 通気性あり
透湿防水	<ul style="list-style-type: none"> 水を通さない 蒸気・湿気を逃がす

どれも同じように思われがちですがそれぞれに異なる特徴があります

営業案内 (赤い日はお休みです)

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

OPEN*9:00-CLOSE*19:00

※お休みや営業時間に変更になることがあります



新しいホームページ
ご覧いただけましたか?



リニューアルしたホームページに、たくさんの反響をありがとうございました。

「洗う、だけじゃない 一緒にさがすお手入れのレシピ」というテーマに共感して下さったという声も。私たちはクリーニング店ですが、「洗う」というのはあくまでも「目的を達成するための手段のひとつ」という風にとらえています。ご希望内容によっては、洗うこと以外の方法を提案させていただくことも少なくありません。困っていることや望んでいること、かなえたいことの本質を見つけて、それを解決する方法=お手入れのレシピをあなたと一緒にさがしていきたいと思っています。少しずつ増えていくレシピはホームページの中にたいせつに綴っていく予定です。お楽しみに!